

県大初の学部協定！ 保健福祉学部と日本フットサルリーグ“広島エフ・ドウ” 運営団体特定非営利活動法人中国フットサルプロモーションが 包括的連携協力協定を締結

県立広島大学（学長 森永 力，三原市学園町）保健福祉学部と特定非営利活動法人中国フットサルプロモーション（理事長 川野 貴志，広島市安佐南区）は、それぞれが保有する資源等を活用し、生涯スポーツ振興における組織的な連携を図り、地域をフィールドとした実践的な学びの実現と地域貢献を推進するため、包括的連携協力に係る協定を締結します。

1 協定調印式

- (1) 日 時 令和5年2月27日（月）11時00分から
- (2) 場 所 県立広島大学三原キャンパス4号館2階4203会議室（三原市学園町1-1）
- (3) 調印者 広島県公立大学法人県立広島大学保健福祉学部 学部長 城本 修
特定非営利活動法人中国フットサルプロモーション 理事長 川野 貴志

2 連携協力事項

- (1) 青少年育成に関すること。
- (2) 地域をフィールドとした実践的な学びの実現に関すること。
- (3) スポーツ，健康増進に関する学術研究に関すること。
- (4) 障害者支援に関すること。
- (5) その他両者が協議して必要と認めること。

3 現在候補となっている具体的事業

- (1) 教員及び学生によるメディカルサポート
- (2) 保健福祉学部での学びを活かした高齢者・障害者のスポーツ観戦企画の立案，車いす介助やバリアフリー支援に対応できるイベント運営スタッフの育成
- (3) 生涯スポーツ振興を題材とした課題解決型学修

4 実施体制

県立広島大学では三原地域連携センターが連携の窓口となり，保健福祉学部所属の教員及び学生が連携事業に参画します。

